JAC創立１００周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	福島支部	(2)記載者氏名:	黒木　史子	会員番号:	12484	事務局整理記入欄		福島－19
分水嶺区分	E274土湯峠～E273(R115)			(3)山行日:	2006年	7月	29日	(4)天候 晴り

(5) 参加者氏名および会員番号

森　　武昭	9620		
黒木 史子	12484		
		計	2名

サポート要員氏名および会員番号

		計	名

(6) 山行記録・位置確認 (出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略:	土湯峠　～　R115 土湯峠												
ｱﾌﾟﾛｰﾁ:	東京～新野地温<相模屋旅館横:安達太良山登山口>　(車)												
地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	新野地温泉	安達太良山	140	15	59.1	37	40	12.8	1,190		11:00	A-1	①
分水嶺到達点	P1304m	〃	140	15	50.6	37	39	55.9	1,304	11:17	11:17	A-1	
E274	土湯峠	〃	140	16	3.0	37	39	52.8	1,278	11:30	11:45	A-1	昼食
	(ここから引き返す)												
	P1304m	〃	140	15	50.6	37	39	55.9	1,304	11:50	11:55	B-2	②
	林道	〃	140	15	28.9	37	40	3.4	1,278		12:45	A-1	③
分水嶺離別点E273	R115 土湯峠	〃	140	15	21.3	37	40	5.6	1,244	13:05	13:05		④
歩行終了点	新野地温泉	〃	140	15	59.1	37	40	12.8	1,190	13:15			
										総歩行時間 (休憩時間を除く):			1時間45分

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

①新野地温泉 (安達太良山登山口) から土湯峠までは整備された登山道だが、登山口からP1304m地点までは2.5万分の1地形図に記載がない。 あるのはP1304m地点から土湯峠のみ。この日はいったん土湯峠まで歩き、そこから引き返してP1304m地点を経てR115へ向かうルートを踏査する。
地形図上には、土湯峠から鷲倉温泉方面に向かう登山道がある---途中で分岐して1つは鷲倉温泉、もう1つは南に大きく曲がって、土湯峠から横向温泉へ向かう道に合流---が、現在この登山道は、P1304m地点から北に新野地温泉に向かって開かれ、鷲倉温泉方面へは完全なやぶ。土湯峠の標識も「新野地温泉」へ至る道、となっている。
②P1304m地点に目印のテープがあったので、そこから薮漕ぎを始める。生い茂った笹の下にはしっかりとした踏跡、またそこかしこに目印のテープや笹薮の中に長く張られたリボンがあったため、薮にしては歩きやすかった。
(注:江花俊和会員の話では、目印はたけのこ掘り のためのもの)

(9) 水および植生に関連した特記事項

特になし

(10) その他の特記事項

③やぶから林道に出た地点をGPSで計測。ここで、R115添いのルートを踏査してきた北野忠彦、平野彰、江花俊和、西村智満子グループと合流。 そこからR115土湯峠までは、林道歩き。
④磐梯吾妻スカイライン料金所手前の峠 (R115土湯峠) をGPSで計測。

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: